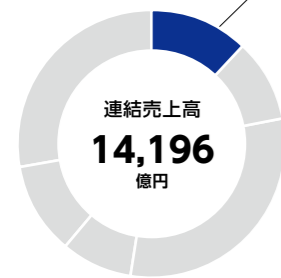




# イノベーション材料セグメント

## 2021年実績



## イノベーション材料セグメント

売上高  
**1,413億円**

営業利益  
**138億円**

## 経営指標

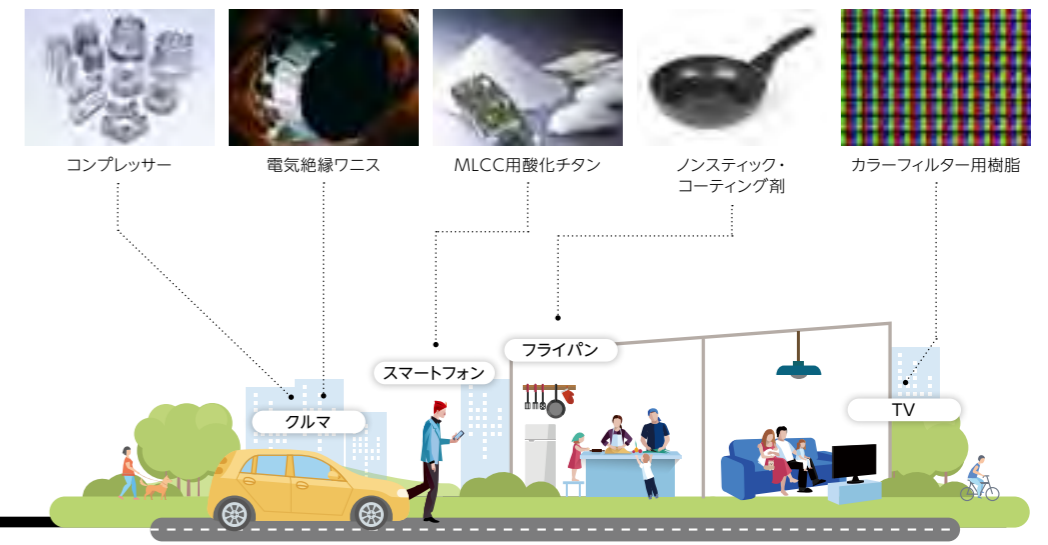
EBITDAマージン  
(2025目標)  
**15%以上**

## 長期ビジョン実現に向けた戦略

イノベーション材料セグメントでは、当社のコア成長事業、安定収益事業および次世代事業のイノベーションや競争力強化を支える技術プラットフォーム事業として幅広い技術・素材を提供しています。

今後も、市場で価値が認められる無機、有機、アルミなどの機能素材を時代の変化に先んじて提供することで、中長期的に新たな事業を生む母体となり、パーパスの実現に貢献します。

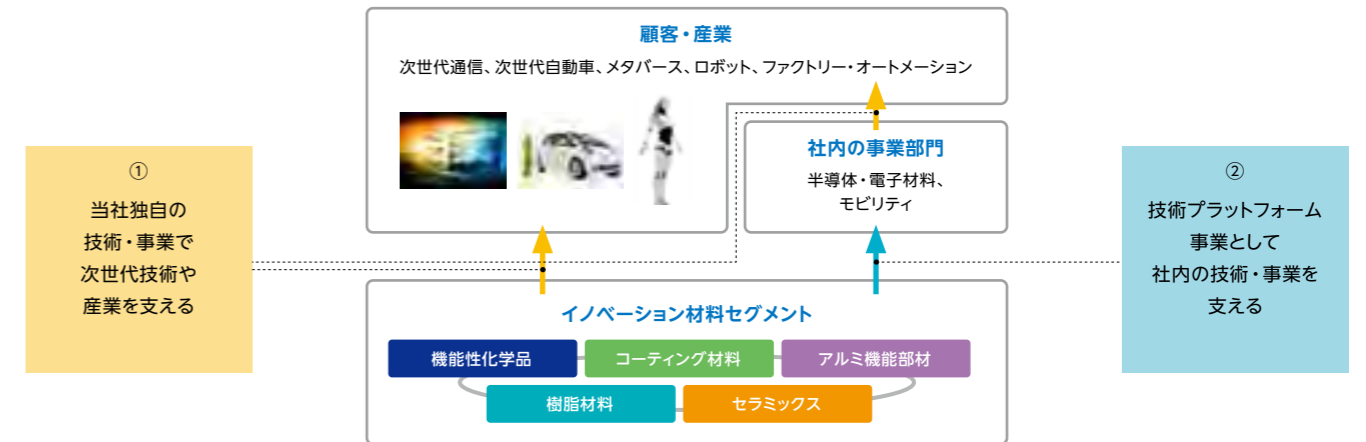
	2021年 実績	2022年 計画	ありたい姿 (2030年)
<b>機能性化学品</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子材料市場を中心に需要は堅調に推移</li> <li>基盤製品の構造改革による収益性向上</li> <li>電子材料向け機能性材料の能力増強決定</li> <li>昭和電工マテリアルズとのシナジー推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部環境変動耐性を高め安定収益確保</li> <li>高機能高収益製品の拡販による利益スプレッドの拡大</li> <li>基盤事業としての染み出し機能・体制の強化</li> <li>樹脂材料事業部との融合推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グローバル特定領域におけるトッププレーヤー</li> <li>優れた個の力とつなぐ力により有益な価値を社会へ提供する</li> </ul>
<b>樹脂材料</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国自動車市場を中心に新型コロナウイルス不況からの回復</li> <li>xEVモーター用ポリイミドワニスの日・中量産体制確立</li> <li>半導体・電子材料関連材料の伸長、新規承認取得</li> <li>社内向け材料の安定供給</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>原材料動向に左右されにくい収益体制の確立</li> <li>xEV用ポリイミド、ポリアミドイミドワニスの拡大</li> <li>新製品構成比にこだわった製品構成改善の加速</li> <li>半導体・電子材料事業、モビリティ事業の将来ニーズへのシーズ対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>機能性化学品事業部と共に競争力の高い機能材料を発信することで、社内外を経由して社会課題の解決に貢献する</li> </ul>
<b>コーティング材料</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マレーシア工場新設、中国一体運営推進</li> <li>新たな低環境負荷品の開発</li> <li>オンライン販路向け専任営業チーム立ち上げ</li> <li>グループ内の共同調達体制の確立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界多極生産体制の確立</li> <li>低環境負荷品の販売促進</li> <li>消費財販路拡大(新興国、オンライン)</li> <li>産業財コーティングの用途・地域拡大</li> <li>成長市場向け新製品開発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コーティング事業が世界大手の一角を占めると共に、独自の配合知見を活かした新事業が当社全体の成長に貢献している</li> </ul>
<b>セラミックス</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子デバイス・高速通信・自動車関連需要の回復により、電子デバイス・放熱・ガラス研磨向け材料が好調に推移</li> <li>自動車・鉄鋼関連需要の回復により、研削材・電融機能材が好調に推移</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>CMP・放熱材料関連におけるシナジー創出を継続</li> <li>電子デバイス向け次世代材料開発を加速</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会課題を解決するお客さまの期待を超える一流のセラミックス製品・サービスを提供する</li> </ul>
<b>アルミ機能部材</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前半は前年コロナ禍の反動需要が旺盛</li> <li>第3四半期から半導体供給不足で販売が伸び悩んだ</li> <li>第4四半期に添加金属材料高騰がコストを押し上げた</li> <li>鉄道車両向けの押出型材販売が好調</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業環境変化に耐性ある強靱な収益構造を構築する</li> <li>次世代冷却器の開発</li> <li>カーボンニュートラル対応のアルミプロセス技術の量産適用</li> <li>サスペンション部材のグローバル受注</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルミを基軸とし、他素材との組み合わせによるアルミプラスアルファで社会に貢献する</li> </ul>



暮らしと  
製品の関わり

## 市場における競争優位性

イノベーション材料の競争優位性は、当社独自の技術や事業のポジションにあります。加えて技術プラットフォーム事業としてイノベーション材料間でのシナジーはもちろん、コア成長事業の技術・事業を支えることで、独自の技術や事業としてのポジションの高度化や技術力の向上を目指します。



## 社会課題解決に向けた共創型化学会社としての取り組み

### 樹脂材料：電気絶縁ワニス

電気絶縁ワニスは、xEVにおけるモーターの機能向上などに貢献しています。特に耐久性、信頼性が求められるポリアミドイミド、ポリイミド樹脂において、当社は日本ではトップ(35%、当社推定)、グローバルでも高いシェアを有しています。

### コーティング材料：ノンスティック・コーティング剤

顧客である調理器具メーカーと共同して、調理器具に使用している原料のサステナビリティ志向を最終顧客へ直接訴求する「MAXIMIZING green」キャンペーンを欧州で展開しています。調理器具の売上向上にも結びついています。

### セラミックス：窒化アルミフィラー

当社の窒化アルミフィラーは高耐湿/高熱伝フィラーとして、電子部品の小型化に貢献します。窒化アルミフィラー最大の課題である

耐湿性を当社独自の極薄膜表面処理技術で大幅に改善。電子部品の高機能・長寿命化を実現します。

### 機能性化学品：イソシアネートモノマー

同一分子内に2つの官能基を持つことを特徴とする機能性モノマーで、分子設計の自由度の高さから、感光性樹脂原料、塗料・コーティング材原料など幅広い用途で特性向上に貢献しています。

### アルミ機能部材：電動用アルミニウム製冷却器

アルミニウム製冷却器は、xEVの主要部材であるパワーモジュールの放熱性や信頼性向上に、マルチマテリアル化の一部材として貢献しています。特に熱性能シミュレーション技術、パワーモジュールの装着技術、異種材料間の最適化技術がパワーモジュールの機能向上に寄与しています。